

2020年12月2日

～マルハニチロ「今年の食生活に関する調査 2020」～

マルハニチロ株式会社 (<https://www.maruha-nichiro.co.jp/>) (所在地: 東京都江東区豊洲 3-2-20 代表取締役社長 池見 賢)は、今年で3回目となる「今年の食生活に関する調査」を、2020年11月6日～11月9日の4日間で、全国の15歳～59歳の男女を対象にインターネットリサーチで実施し、1,000名の有効回答サンプルを集計しました。(調査協力会社: ネットエイジア株式会社)

== 食生活の実態と意識 ==

朝食を食べる頻度 「ほぼ毎日」7割弱、50代女性では8割半

同居家族がいる人の4割弱が「家族揃って朝食を食べない」と回答

家族がいても一人で食事をする“孤食”の実態 「ほぼ毎日」は同居家族がいる人の2割

何かをしながら食事をする“ながら食べ”の実態 「ほぼ毎日」は4人に1人

コロナ禍の影響? 「中食をする」30代の83%、昨年調査より8ポイント上昇

家庭の食事での利用率 「テイクアウト・持ち帰り」は33%、昨年調査より6ポイント上昇

食生活でこだわっていること TOP3「3食食べる」「残さず食べる」「食べたいものを食べる」

「栄養バランスを考えて食べる」「楽しく食べる」「手作りのものを食べる」「食べ過ぎない」は女性に多い傾向

== 今年の食生活 ==

今年の食ブーム TOP5 は「タピオカミルクティー」「生食パン」「ティラミス」「レモネード」「バナナジュース」

今年、最もよく食べた魚 1位「サケ」2位「サバ」3位「マグロ」

今年、食べて最もおいしかったと思う魚 5位「サンマ」4位「ブリ」、TOP3は?

今年の“流行魚大賞” 最も話題になった魚 1位「サンマ」2位「サケ」3位「サバ」

「今年、リモート飲み会をした」20代の3人に1人、30代の4人に1人

リモート飲み会の際におつまみとして用意したもの 1位「手作り料理」2位「スナック菓子」3位「スーパーの総菜」

海外旅行気分を味わうために食べたい海外料理 TOP3「パエリア(スペイン)」「ピザ(イタリア)」「ロコモコ(アメリカ)」

コロナ禍における食事に関するエピソード 「家族一緒にの食事が増えた」「テイクアウトを使うようになった」、
「家族でケーキ作り」「自宅の庭でバーベキュー」「おうちカフェ」「オンライン飲み会」など“おうち時間”に関する回答も

今年、クリスマスに家族で食べたい料理 1位「フライドチキン」2位「ローストチキン」3位「七面鳥の丸焼き」

今年、年の瀬のごちそうで食べたい料理 1位「そば」2位「寿司」3位「すき焼き」

今年、寒い夜の家族だんらんで食べたい鍋料理 3位「もつ鍋」、TOP2は?

== 出世魚のイメージに合う有名人・アニメキャラ ==

今年一番の出世魚芸人 1位「ベコば」2位「フワちゃん」3位「EXIT」

今年一番の出世魚歌手・アーティスト 1位「LiSAさん」、NiziUは5位にランクイン

『鬼滅の刃』の主要キャラが独占! 今年一番の出世魚アニメキャラ TOP3 は「炭治郎」「禰豆子」「煉獄さん」

「今年の食生活に関する調査 2020」 調査結果

== 食生活の実態と意識 ==

◆朝食を食べる頻度「ほぼ毎日」7割弱、50代女性では8割半

◆同居家族がいる人の4割弱が「家族揃って朝食を食べない」と回答

全国の15歳～59歳の男女1,000名(全回答者)に、普段の食生活について質問しました。

《朝食を食べる頻度》を聞いたところ、「ほぼ毎日」は68.9%となりました。朝食は毎日欠かさず食べるという人が多いようです。

男女・世代別にみると、「ほぼ毎日」と回答した人の割合は男女とも50代が最も高く、50代男性では71.0%、50代女性では84.0%でした。【図1】

また、同居家族がいる人(811名)に、家族揃っての食事の頻度を聞いたところ、《家族揃って朝食を食べる頻度》では「まったくない」(38.1%)が最も高くなりました。家族と一緒に住んでいても、朝食はバラバラで食べるという家庭が多いことがわかりました。他方、《家族揃って夕食を食べる頻度》では「ほぼ毎日」(37.9%)が最も高くなりました。【図2】

◆家族がいても一人で食事をする“孤食”の実態「ほぼ毎日」は同居家族がいる人の2割

家族がいても一人で食事をする“孤食”や、家族揃っての食事の際にそれぞれが自分の好みに合ったものを食べる“個食”の実態について質問しました。

同居家族がいる人(811名)に、《一人で食事をする頻度》を聞いたところ、「ほぼ毎日」は20.3%となりました。毎日“孤食”をしているという人は少なくないようです。

《家族揃っての食事で各自が好きなものを食べる頻度》を聞いたところ、「まったくない」(48.2%)が最も高くなった一方、「ほぼ毎日」は5.4%、「週に4～5日」は4.1%と、週の大半は“個食”をしているという人もみられました。【図3】

◆何かをしながら食事をする“ながら食べ”の実態「ほぼ毎日」は4人に1人

食事中に、何か他のことをしながら食べる“ながら食べ”をしている人はどのくらいいるのでしょうか。

全回答者(1,000名)に、《何かをしながら食事をする頻度》を聞いたところ、「まったくない」は36.1%となった一方、「ほぼ毎日」は25.2%となりました。

世代別にみると、「ほぼ毎日」と回答した人の割合が最も高くなったのは20代(30.0%)、最も低くなったのは50代(20.0%)でした。【図4】

◆コロナ禍の影響？「中食をする」30代の83%、昨年調査より8ポイント上昇

続いて、全回答者(1,000名)に、外食や中食の頻度について聞いたところ、《外食をする頻度》では、「ほぼ毎日」は3.5%、「週に4～5日」は1.9%、「週に2～3日」は8.1%、「週に1日」は15.5%で、合計した『週に1日以上(計)』は29.0%、《中食をする(惣菜や弁当を自宅で食べたり、テイクアウトや出前をして自宅で食べたりすること)頻度》では、「ほぼ毎日」は4.9%、「週に4～5日」は4.3%、「週に2～3日」は10.4%、「週に1日」は14.6%で、合計した『週に1日以上(計)』は34.2%となりました。【図5】【図6】

昨年の調査結果と比較すると、中食をする人の割合は2019年78.1%→2020年79.9%となりました。

世代別にみると、中食をする人の割合は、30代では7.5ポイント上昇(2019年75.0%→2020年82.5%)しました。30代には、コロナ禍において、普段の生活で中食をするようになった人が増えたのではないのでしょうか。【図7】

◆家庭の食事での利用率「テイクアウト・持ち帰り」は33%、昨年調査より6ポイント上昇

全回答者(1,000名)に、自身の家庭で、どのようなものを食事に活用しているか聞いたところ、「冷凍食品」(60.1%)が最も高く、次いで、「インスタント食品(インスタントラーメン・インスタントスープなど)」(51.4%)となりました。買ってからすぐに使わなくてもよい、長期間置いておける食品が多く利用されていることがわかりました。そのほか、「レトルト食品」(47.7%)や「缶詰」(40.0%)といった長期保存が可能な食品、「テイクアウト・持ち帰り」(32.9%)などが上位に挙げられました。

昨年の調査結果と比較すると、「合わせ調味料(マーボー豆腐のもと、ホイコーローのもとなど)」は12.1ポイント上昇(2019年31.6%→2020年43.7%)、「缶詰」は7.0ポイント上昇(2019年33.0%→2020年40.0%)、「テイクアウト・持ち帰り」は5.7ポイント上昇(2019年27.2%→2020年32.9%)、「レトルト食品」は5.5ポイント上昇(2019年42.2%→2020年47.7%)しました。コロナ禍の影響で、おうち時間が増え料理をするようになった人や、長期間保存できる食品を買いだめするようになった人、イートインではなくテイクアウトをして食事をするようになった人が増えたのではないのでしょうか。

【図8】

◆食生活でこだわっていること TOP3「3食食べる」「残さず食べる」「食べたいものを食べる」

「栄養バランスを考えて食べる」「楽しく食べる」「手作りのものを食べる」「食べ過ぎない」は女性に多い傾向

全回答者(1,000名)に、食生活でこだわっていることを聞いたところ、「3食(朝食・昼食・夕食)食べる」(45.8%)が最も高くなりました。普段の生活で、3食きっちり食べることを意識している人が多いようです。以降、「残さず食べる」(40.5%)、「食べたいものを食べる」(34.5%)、「栄養バランスを考えて食べる」(34.2%)、「楽しく食べる」(24.2%)が続きました。

男女別にみると、「栄養バランスを考えて食べる」(男性27.2%、女性41.2%)や「楽しく食べる」(男性18.2%、女性30.2%)、「手作りのものを食べる」(男性16.4%、女性31.2%)、「食べ過ぎない」(男性18.0%、女性29.6%)は男性と比べて女性のほうが10ポイント以上高くなりました。【図9】

==今年の食生活==

◆今年の食ブーム TOP5 は「タピオカミルクティー」「生食パン」「ティラミス」「レモネード」「バナナジュース」

今年1年の食生活について質問しました。

全回答者(1,000名)に、ブームになったと言われている食べ物・飲み物の中で、今年、食べたり、飲んだりしたものを聞いたところ、「タピオカミルクティー」(27.6%)が最も高くなりました。2018年ごろから流行が始まったタピオカミルクティーですが、依然として今年も人気のようです。次いで、「生食パン(しっとりした柔らかい食感が特徴の食パン)」(24.2%)、「ティラミス」(22.3%)、「レモネード」(16.5%)、「バナナジュース」(14.8%)となりました。

男女・世代別にみると、10代女性では「タピオカミルクティー」(57.0%)、「ティラミス」(34.0%)、「レモネード」(27.0%)、「固めプリン」(32.0%)、「チーズハットグ(アメリカンドックのような生地チーズが入った揚げ料理)」(37.0%)、「ふわとろパンケーキ」(25.0%)が他の層と比べて高くなりました。【図10】

◆今年、最もよく食べた魚 1位「サケ」2位「サバ」3位「マグロ」

◆今年、食べて最もおいしかったと思う魚 5位「サンマ」4位「ブリ」、TOP3は？

◆今年の“流行魚大賞” 最も話題になった魚 1位「サンマ」2位「サケ」3位「サバ」

続いて、今年の食生活について、“魚”をテーマに質問しました。

《今年、最もよく食べた魚》では、1位「サケ」(328件)、2位「サバ」(198件)、3位「マグロ」(103件)、4位「ブリ」(48件)、5位「アジ」(38件)、《今年、食べて最もおいしかったと思う魚》では、1位「サケ」(220件)、2位「サバ」(111件)、3位「マグロ」(103件)、4位「ブリ」(71件)、5位「サンマ」(57件)と、「サケ」が二冠となりました。【図11】【図12】

また、《今年、自身のまわりで最も話題になった魚》では、「サンマ」(248件)がダントツでした。昨年に続き、記録的な不漁になっていることをニュースなどで見聞きした人が多いのではないのでしょうか。以降、2位「サケ」(106件)、3位「サバ」(82件)、4位「マグロ」(53件)、5位「ブリ」(33件)が続きました。【図13】

◆「今年、リモート飲み会をした」20代の3人に1人、30代の4人に1人

◆リモート飲み会の際におつまみとして用意したもの 1位「手作り料理」2位「スナック菓子」3位「スーパーの総菜」

感染のリスクなく飲み会を楽しむ方法の一つである、ビデオ通話機能を活用したリモート飲み会について質問しました。

20代以上の人(800名)に、今年、リモート飲み会をしたか聞いたところ、「した」は22.1%、「していない」は77.9%となりました。

世代別にみると、リモート飲み会をした人の割合は、20代(31.5%)が最も高く、次いで、30代(25.0%)となりました。

【図14】

では、どのようなものをおつまみとして用意した人が多いのでしょうか。

今年、リモート飲み会をした人(177名)に、リモート飲み会の際におつまみとして用意したものを聞いたところ、「手作り料理」(24.3%)が最も高くなりました。事前を買っておいたものではなく、手作りをしたものをおつまみにしてリモート飲み会を楽しんでいた人が多いようです。以降、「スナック菓子」(19.8%)、「スーパーの総菜」(19.2%)、「おつまみ用の珍味類(チーズ鱈、さきいかなど)」(15.8%)、「飲食店でテイクアウトした料理」(13.6%)が続きました。

世代別にみると、20代では「おつまみ用の珍味類(チーズ鱈、さきいかなど)」(25.4%)、30代では「スナック菓子」(28.0%)と「飲食店でテイクアウトした料理」(22.0%)、40代では「手作り料理」と「スーパーの総菜」(いずれも33.3%)、「刺身」(13.3%)がそれぞれ他の世代と比べて高くなりました。【図15】

◆海外旅行気分を味わうために食べたい海外料理 TOP3「パエリア(スペイン)」「ピザ(イタリア)」「ロコモコ(アメリカ)」

コロナ禍において、これまでのように自由に海外旅行をすることが難しくなりました。

そこで、全回答者(1,000名)に、海外旅行気分を味わうために食べたいと思う海外料理を聞いたところ、1位「パエリア(スペイン)」(38件)、僅差で2位「ピザ(イタリア)」「ロコモコ(アメリカ)」(いずれも37件)、4位「インドカレー(インド)」(32件)、5位「トムヤムクン(タイ)」(24件)となりました。【図16】

◆コロナ禍における食事に関するエピソード「家族一緒に食事が増えた」「テイクアウトを使うようになった」、 「家族でケーキ作り」「自宅の庭でバーベキュー」「おうちカフェ」「オンライン飲み会」など“おうち時間”に関する回答も

全回答者(1,000名)に、コロナ禍における食事に関するエピソードを聞いたところ、「テイクアウトをなるべく使うようになった」「在宅勤務になってデリバリーを使うことが増えた」「自炊をすることが増えた」「外食が減り、家で食べるが多くなった」「家族一緒に食事をする機会が増えた」といった食事のスタイルの変化に関する回答が多く挙げられました。コロナ禍において、食事のスタイルに変化があったという人が多いようです。

また、「冷凍食品を使うことが増えた」「日持ちするものを買うようになった」といった食品・食材に関する回答、「自宅の庭でバーベキューをした」「家族でクレープやケーキ作りをした」「手間のかかる料理を作って食べた」「おうちカフェをした」「オンライン飲み会をした」といったおうち時間に関する回答が挙げられました。

そのほか、「パーティーのないお店の利用をしないようになった」「タッチパネルで注文するお店を使うようになった」といった感染症対策に関する回答もみられました。【図17】

◆今年、クリスマスに家族で食べたい料理 1位「フライドチキン」2位「ローストチキン」3位「七面鳥の丸焼き」

◆今年、年の瀬のごちそうで食べたい料理 1位「そば」2位「寿司」3位「すき焼き」

◆今年、寒い夜の家族だんらんで食べたい鍋料理 3位「もつ鍋」、TOP2は？

全回答者(1,000名)に、今年の年末に食べたい料理について質問しました。

《今年、クリスマスに家族で食べたい料理》では、1位「フライドチキン」(67件)、2位「ローストチキン」(43件)、3位「七面鳥の丸焼き」(27件)となりました。クリスマスには鶏肉の料理を食べたいという人が多いようです。以降、4位「ピザ」(25件)、5位「ローストビーフ」(24件)が続きました。【図18】

《今年、年の瀬のごちそうで食べたい料理》では、1位「そば」(144件)となりました。年末に年越しそばを食べることが風習になっている人が多いのではないのでしょうか。次いで、2位「寿司」(123件)、3位「すき焼き」(58件)、4位「刺身」(21件)、5位「ステーキ」(16件)となりました。【図19】

《今年、寒い夜の家族だんらんで食べたい鍋料理》では、1位「キムチ鍋」(154件)、2位「すき焼き」(84件)、3位「もつ鍋」(54件)、4位「寄せ鍋」(50件)、5位「おでん」(48件)となりました。【図20】

==出世魚のイメージに合う有名人・アニメキャラ==

◆今年一番の出世魚芸人 1位「ぺこぱ」2位「フワちゃん」3位「EXIT」

◆今年一番の出世魚歌手・アーティスト 1位「LiSAさん」、「NiziU」は5位にランクイン

◆『鬼滅の刃』の主要キャラが独占！ 今年一番の出世魚アニメキャラ TOP3 は「炭治郎」「禰豆子」「煉獄さん」

最後に、全回答者(1,000名)に、“出世魚”のイメージに合うお笑い芸人、歌手・アーティスト、アニメキャラを聞きました。

まず、《今年一番の出世魚芸人(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げたお笑い芸人)》を聞いたところ、1位「ぺこぱ」(160件)、2位「フワちゃん」(97件)、3位「EXIT」(49件)、4位「ミルクボーイ」(44件)、5位「チョコレートプラネット」(24件)となりました。【図21】

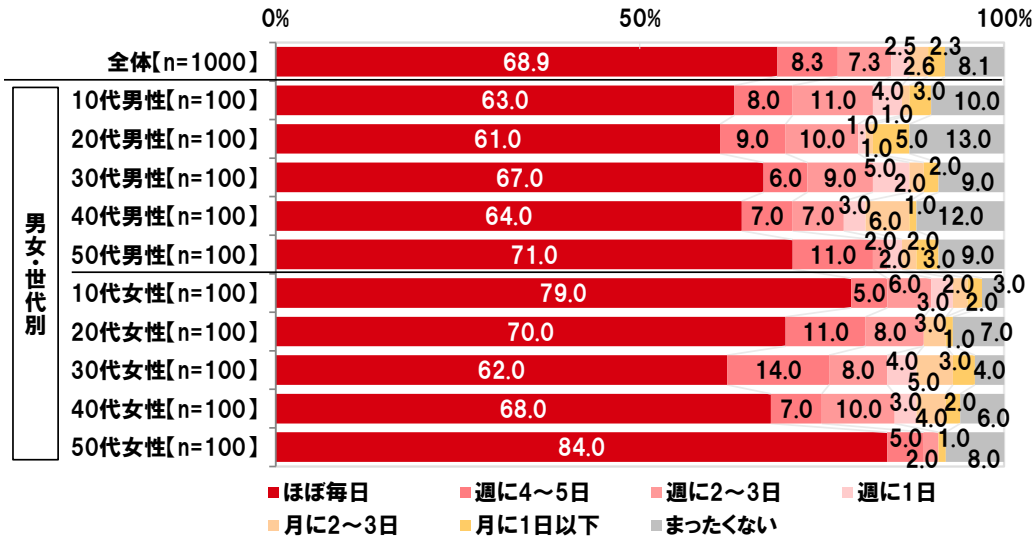
次に、《今年一番の出世魚歌手・アーティスト(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げた歌手・アーティスト)》を聞いたところ、1位「LiSAさん」(125件)となりました。大人気アニメ『鬼滅の刃』の主題歌を歌っているLiSAさんが今年一番の出世魚歌手・アーティストとして挙げられました。以降、2位「瑛人さん」(95件)、3位「Official髭男dism」(47件)、4位「あいみょんさん」(31件)、5位「NiziU」(30件)が続きました。【図22】

そして、《今年一番の出世魚アニメキャラ(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、急速に人気化したアニメキャラ)》を聞いたところ、「竈門炭治郎(かまどたんじろう)-鬼滅の刃-」(183件)がダントツ、2位「竈門禰豆子(かまどねずこ)-鬼滅の刃-」(27件)、3位「煉獄杏寿郎(れんごくきょうじゅろう)-鬼滅の刃-」(13件)、4位「我妻善逸(あがつまぜんいつ)-鬼滅の刃-」(8件)、5位「ドラえもん-ドラえもん-」(6件)と、『鬼滅の刃』の主要キャラクターが多数挙げられました。【図23】

「今年の食生活に関する調査 2020」 グラフ集

【図 1】

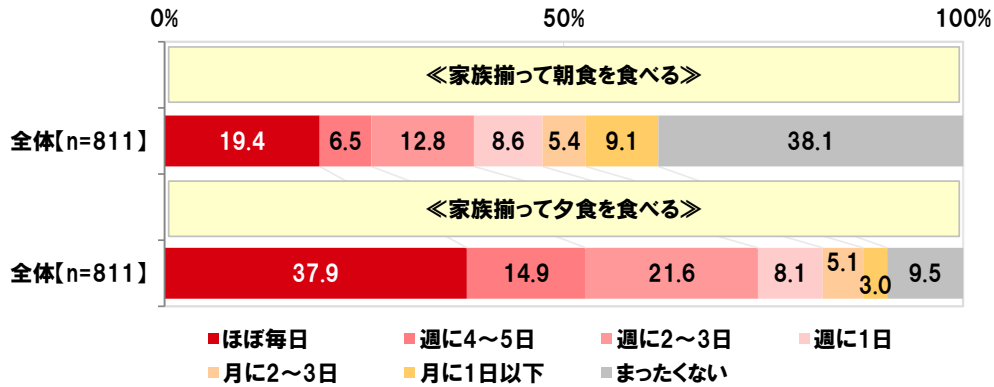
◆朝食を食べる頻度 [単一回答形式]



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 2】

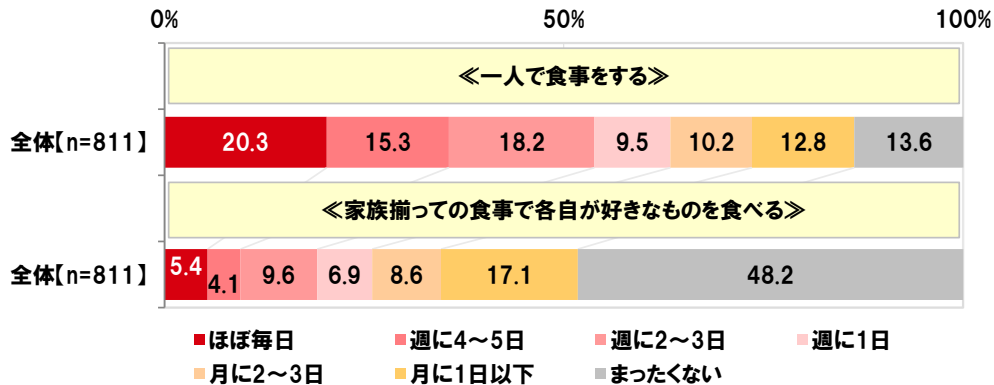
◆喫食頻度 [各単一回答形式] 対象:同居家族がいる人



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

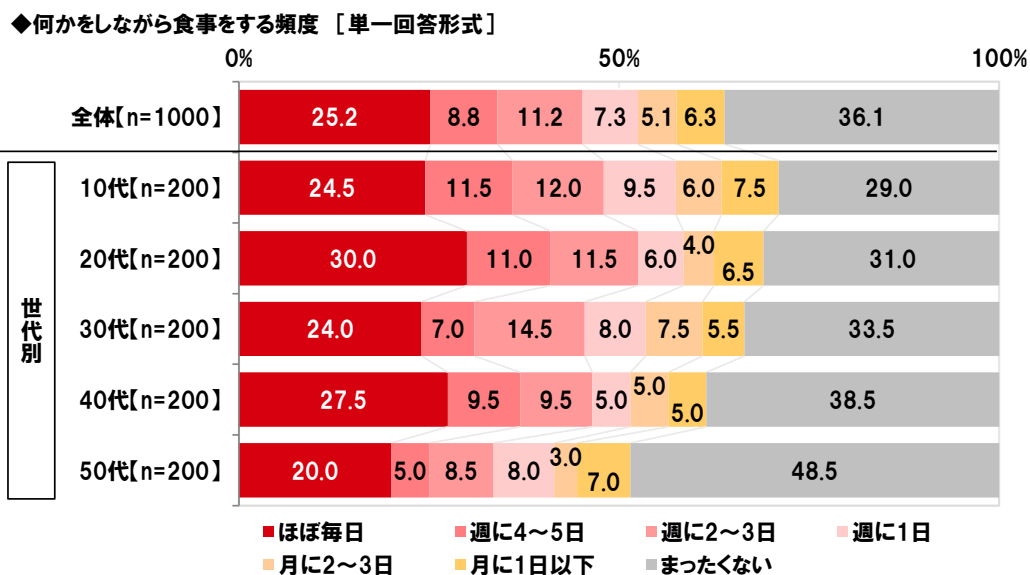
【図 3】

◆喫食頻度 [各単一回答形式] 対象:同居家族がいる人



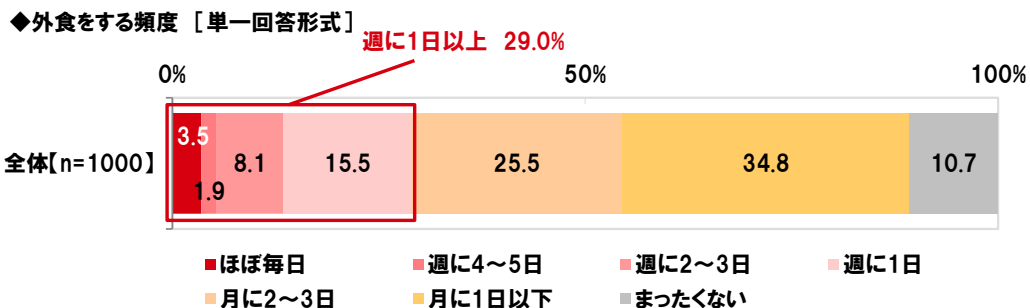
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 4】



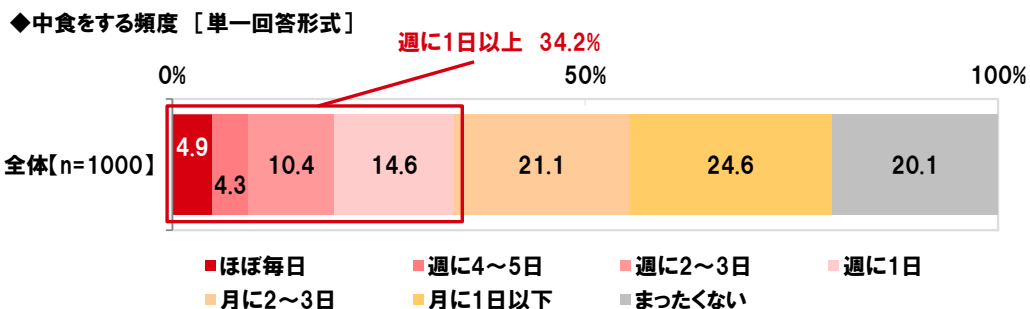
※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても 100 とならない場合があります。

【図 5】



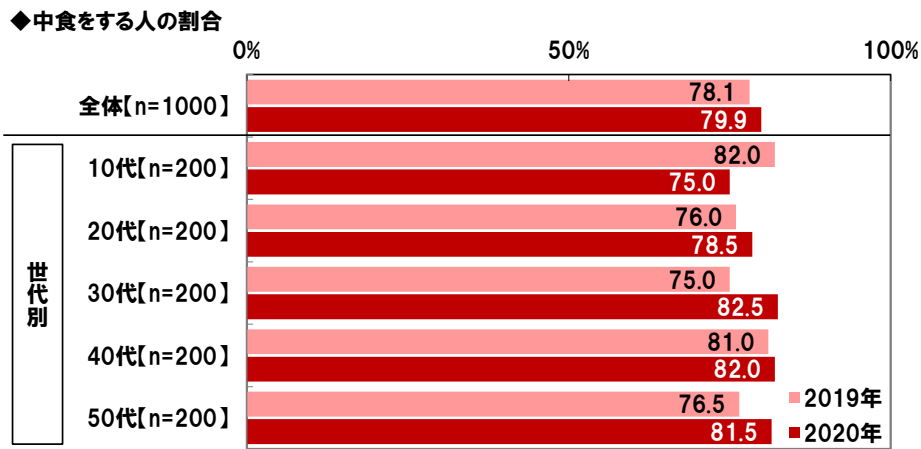
※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても 100 とならない場合があります。

【図 6】



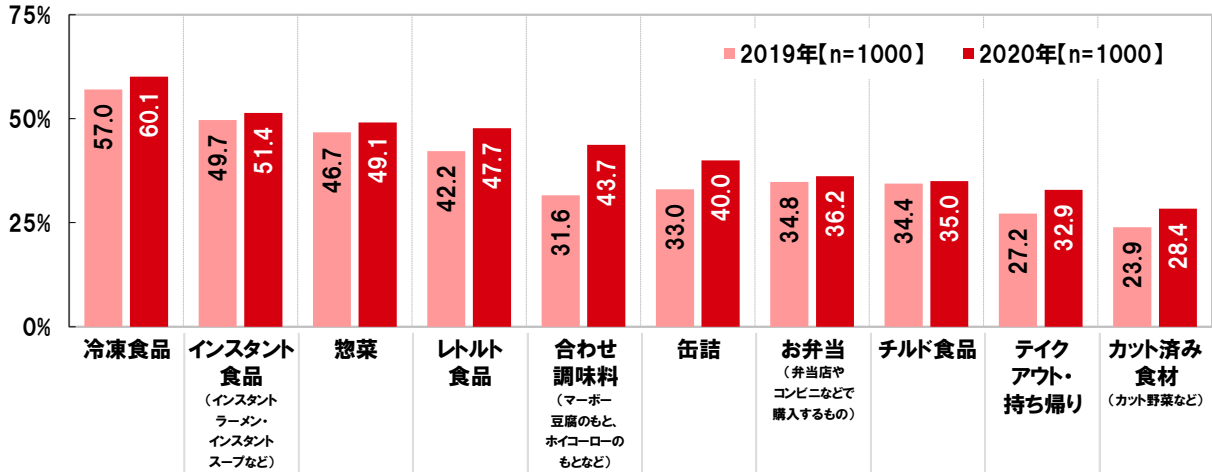
※構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても 100 とならない場合があります。

【図 7】



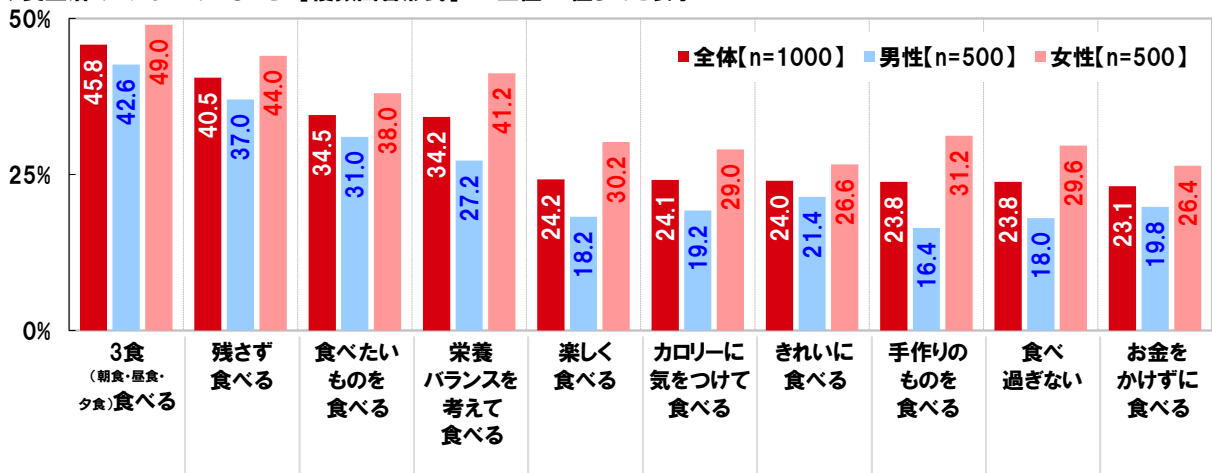
【図 8】

◆自身の家庭で、食事に活用しているもの [複数回答形式] ※2020年調査での割合が高い順に上位10位までを表示



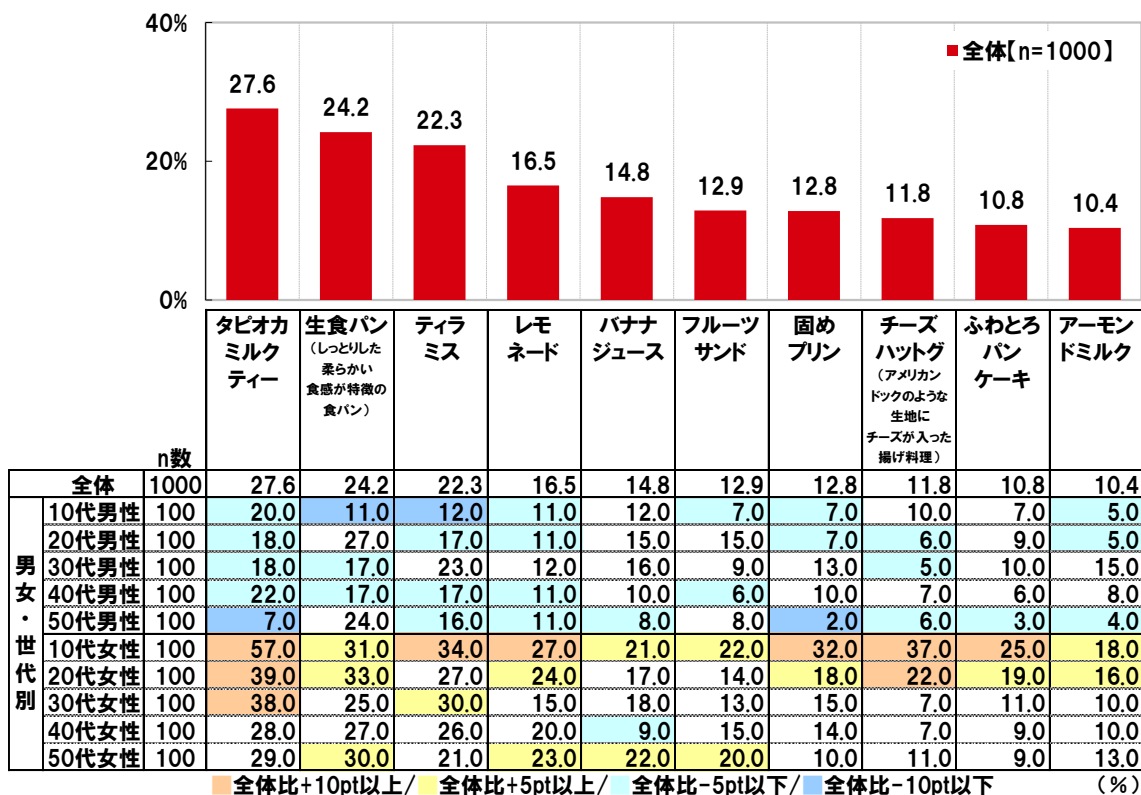
【図 9】

◆食生活でこだわっていること [複数回答形式] ※上位10位までを表示



【図 10】

◆今年、食べたり、飲んだりしたもの [複数回答形式] ※上位10位までを表示



【図 11】

◆今年、最もよく食べた魚(最も頻繁に食べた魚) [自由回答形式]
 ※上位10位までを表示

全体(n=1000)

順位	魚名	件数
1位	サケ	328
2位	サバ	198
3位	マグロ	103
4位	ブリ	48
5位	アジ	38
6位	サンマ	30
7位	ホッケ	19
8位	タイ	16
9位	カツオ	14
10位	イワシ	11

【図 12】

◆今年、食べて最もおいしかったと思う魚 [自由回答形式]
 ※上位10位までを表示

全体(n=1000)

順位	魚名	件数
1位	サケ	220
2位	サバ	111
3位	マグロ	103
4位	ブリ	71
5位	サンマ	57
6位	タイ	51
7位	アジ	38
8位	ホッケ	23
9位	ウナギ	19
10位	カツオ	18

【図 13】

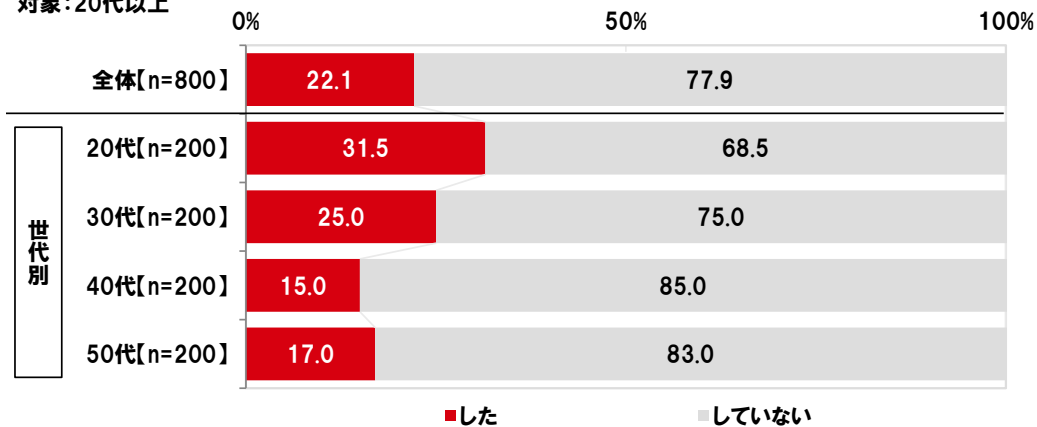
◆今年、自身のまわりで最も話題になった魚 [自由回答形式]
 ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

順位	魚名	件数
1位	サンマ	248
2位	サケ	106
3位	サバ	82
4位	マグロ	53
5位	ブリ	33
6位	タイ	31
7位	アジ	25
8位	ウナギ	18
9位	ノドグロ	14
10位	ホッケ	11

【図 14】

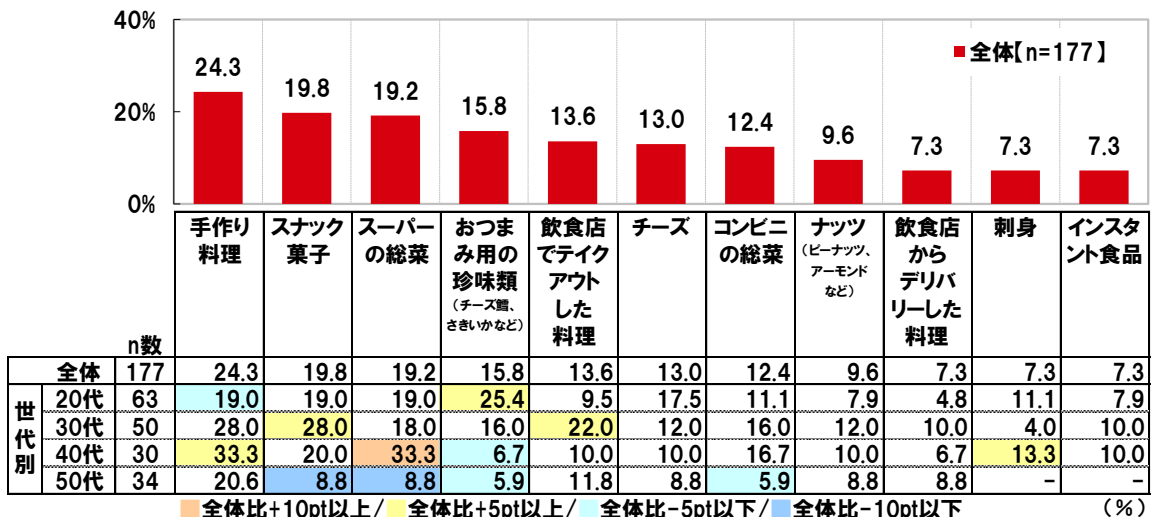
◆今年、リモート飲み会をしたか
 対象：20代以上



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

【図 15】

◆リモート飲み会の際におつまみとして用意したもの [複数回答形式] ※上位10位までを表示
 対象：20代以上で、今年、リモート飲み会をした人



【図 16】

◆海外旅行気分を味わうために食べたいと思う海外料理
 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	バエリア(スペイン)	38
2位	ピザ(イタリア)	37
	ロコモコ(アメリカ)	37
4位	インドカレー(インド)	32
5位	トムヤムクン(タイ)	24
6位	タコス(メキシコ)	22
	タッカルビ(韓国)	22
8位	パスタ(イタリア)	21
9位	ハンバーガー(アメリカ)	18
10位	タイカレー(タイ)	15

【図 17】

◆コロナ禍における食事に関するエピソード [自由回答形式] ※回答を抜粋して表示
 全体[n=1000]

■食事のスタイルの変化

テイクアウトをなるべく使うようになった(20代女性) / ドライブスルーを利用することが増えた(20代男性)
 在宅勤務になってデリバリーを使うことが増えた(30代女性) / 自炊をすることが増えた(40代男性)
 外食が減り、家で食べるが多くなった(10代女性) / 家族一緒に食事をする機会が増えた(10代男性) など

■食品・食材

冷凍食品を使うことが増えた(30代女性) / 自宅にストックしてあった食材を率先して使うようにした(40代女性)
 買いだめをするようになった(40代女性) / 日持ちするものを買うようになった(50代女性) など

■おうち時間

自宅の庭でバーベキューをした(30代男性) / ベランダにテントを張りお弁当を食べた(30代女性)
 家族でクレープやケーキ作りをした(20代女性) / 手間のかかる料理を作って食べた(40代女性)
 おうちカフェをした(20代女性) / オンライン飲み会をした(20代男性)
 子どもとラーメン屋ごっこをした(20代女性) / 家でダルゴナコーヒー作りをした(10代女性)
 食パンなどお取り寄せグルメを楽しんだ(30代女性) など

■感染症対策

パーティーのないお店の利用をしなくなった(40代女性) / 大皿の料理は控えるようになった(40代男性)
 タッチパネルで注文するお店を使うようになった(10代女性) など

■その他

食事にお金をかけるようになった(50代女性) / 料理が趣味になった(40代男性)
 夫婦でテーブルをリメイクして食事の時間が楽しくなるようにした(40代女性)
 鍋やホットプレートを使うメニューが増えた(50代女性) / 3食すべて作るようになって大変になった(40代女性) など

【図 18】

◆今年、クリスマスに家族で食べたい料理 [自由回答形式]
※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	フライドチキン	67
2位	ローストチキン	43
3位	七面鳥の丸焼き	27
4位	ピザ	25
5位	ローストビーフ	24
6位	寿司	18
7位	ステーキ	15
8位	鶏の唐揚げ	12
9位	チーズフォンデュ	6
10位	シチュー	5

【図 19】

◆今年、年の瀬のごちそうで食べたい料理 [自由回答形式]
※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	そば	144
2位	寿司	123
3位	すき焼き	58
4位	刺身	21
5位	ステーキ	16
6位	焼肉	14
7位	しゃぶしゃぶ	9
8位	うどん	7
	ローストビーフ	7
10位	カレー	4

【図 20】

◆今年、寒い夜の家族だんらんで食べたい鍋料理 [自由回答形式]
※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	キムチ鍋	154
2位	すき焼き	84
3位	もつ鍋	54
4位	寄せ鍋	50
5位	おでん	48
6位	しゃぶしゃぶ	44
7位	水炊き	43
8位	ちゃんこ鍋	38
	豆乳鍋	38
10位	カニ鍋	22

【図 21】

◆今年一番の出世魚芸人

(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げたお笑い芸人)

[自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	ぺこぱ	160
2位	フワちゃん	97
3位	EXIT	49
4位	ミルクボーイ	44
5位	チョコレートプラネット	24
6位	3時のヒロイン	22
7位	四千頭身	19
8位	霜降り明星	18
9位	かまいたち	15
10位	千鳥	12

【図 22】

◆今年一番の出世魚歌手・アーティスト

(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、飛躍を遂げた歌手・アーティスト)

[自由回答形式] ※上位10位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	LiSA	125
2位	瑛人	95
3位	Official髭男dism	47
4位	あいみょん	31
5位	NiziU	30
6位	YOASOBI	29
7位	King Gnu	17
8位	米津玄師	16
9位	SixTONES	10
10位	嵐	9

【図 23】

◆今年一番の出世魚アニメキャラ

(出世魚のごとく、ぐんぐんと成長し、急速に人気化したアニメキャラ)

[自由回答形式] ※上位5位までを表示

全体[n=1000]

		件数
1位	竈門炭治郎 (鬼滅の刃)	183
2位	竈門禰豆子 (鬼滅の刃)	27
3位	煉獄杏寿郎 (鬼滅の刃)	13
4位	我妻善逸 (鬼滅の刃)	8
5位	ドラえもん (ドラえもん)	6

《調査概要》

- ◆調査タイトル : 今年の食生活に関する調査2020
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
全国の15～59歳の男女
- ◆調査期間 : 2020年11月6日～11月9日の4日間
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆有効回答数 : 1,000サンプル

(内訳)

	10代	20代	30代	40代	50代	計
男性	100s	100s	100s	100s	100s	500s
女性	100s	100s	100s	100s	100s	500s

- ◆実施機関 : ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「マルハニチロ調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

マルハニチロ株式会社

TEL : 03-6833-0826

Eメール : koho@maruha-nichiro.co.jp

受付時間 : 9時00分～16時00分(月～金)

■■会社概要■■

代表者名 : 代表取締役社長 池見 賢

設立 : 1943年3月31日

(2014年4月にマルハニチロ株式会社に社名変更)

所在地 : 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント

業務内容 : 漁業、養殖、水産物の輸出入・加工・販売、
冷凍食品・レトルト食品・缶詰・練り製品・化成品・飲料の製造・加工・販売、
食肉・飼料原料の輸入、食肉製造・加工・販売会社および商品の詳細は <https://www.maruha-nichiro.co.jp/> をご覧ください。